120年以上もの間、安全で快適な住空間を考え続けてきた吉野石膏が新CM公開

「愛 変わらず、今日も暮らしを考える。」に込められた、吉野石膏の変わらない思いと未来への挑戦を映し出す新CMに注目

吉野石膏株式会社(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:須藤 永作、以下「吉野石膏」)は、2024年よりコーポレートコミュニケーションを刷新します。

1901年の創業以来、人々の暮らしを深く考え、向き合い続けてきた吉野石膏の姿勢を「愛 変わらず、今日も暮らしを考える。」という言葉に反映し、この理念を表現した新TVCMを1月22日より全国で放映開始しました。



1901年の創業以来、吉野石膏は人々の暮らしに寄り添い、高品質な建材を提供し続けてきました。現在では国内の石膏ボードの出荷数量において国内市場の80%を担っており、住居やビル、公共施設など様々な建造物で製品が活用されています。しかし一方で、「タイガーボード」をはじめとする製品群は建築業界で高い認知度を得ているものの、会社としての一般的な知名度はまだ低く、特に若い世代への認知獲得が課題となっております。

この課題に取り組むため、従来の商材中心のCMに加えて、ブランドイメージを強化する新CMの制作に取り組みました。「愛 変わらず、今日も暮らしを考える。」という言葉には、安全で快適な日々の暮らしを支えるだけでなく、より良い未来を創造するという吉野石膏の理念を映し出しています。

■CM概要

動画は下記URLよりご覧ください。 https://youtu.be/mRTqvG2AY5s

1.タイトル 「愛 変わらず、今日も暮らしを考える。」30秒篇

2.放映開始 2024年1月22日(月) ※全国で順次放送

3.内容

『愛 変わらず、今日も暮らしを考える。』



1901年の創業から、吉野石膏は2024年で123年の歴史を迎えます。この長年にわたる経験から培われたノウハウを活かし、住居、オフィス、学校、病院などの多様な場所で人々の暮らしを支え続けています。



「火、水、揺れ、音、空気」 吉野石膏は、日々これらの要素に向き合い、様々な視点から安全や快適とは何かを模索し、また、時代の変化と共に新たなニーズが生まれる中でも、常に未来への適応に挑戦しています。



また、製品開発と生産プロセスにおいて最先端技術を活用し、優れた石膏製品の研究開発に尽力する中で、環境に優しい素材と製造方法の採用を通じて、持続可能な開発目標(SDGs)への取り組みも進めています。

吉野石膏は、グループ全体として持続可能な社会の構築を目指しながらも、人々の豊かな暮ら しを支える努力を継続し、未来への貢献を目指していきます。

4.CM楽曲アーティスト

ITHE CHARM PARK



シンガーソングライター、Charmによるソロユニット。叙情的で美しい音世界とオーガニックかつダイナミックな楽曲スケール、緻密なメロディセンスとアレンジで注目を集める新世代ポップス職人。自身の作品とは別に、数多くのアーティストへの楽曲提供や映画やアニメの主題歌、CMソングなど様々な分野で作品を手掛けるマルチクリエイターとしての側面も併せ持つ。

■吉野石膏について



吉野石膏は、山形・吉野鉱山での石膏原石採掘を起源とし、1901年に創業した石膏ボード製造のリーディングカンパニーです。

「タイガーボード」を中心とした製品群は、耐火・遮音・耐震性に優れており、国内シェア約80%(2024年1月現在)を誇ります。幅広い製品ラインナップを展開し、製造拠点を消費地に近く構えることにより様々なニーズにお応えしています。

創業から一貫した「安全で快適な住空間を創る」という理念の下、時代の変化に合わせた商品 開発を行い、人々の暮らしに寄り添い続けています。今後もその姿勢を変えることなく、快適 かつ安全な暮らしの実現を目指します。

また、『SDGs(持続可能な開発目標)にも積極的に取り組んでおり、グループ全体の企業活動を通して持続可能な社会の実現を目指しています。地球環境と調和する製品づくりに加え、自然エネルギーの使用拡大や新興国・開発途上国の産業振興への貢献など多面的な活動をしています。

詳細は、吉野石膏ホームページをご覧ください。(https://yoshino-gypsum.com/csr/sdgs)』

【企業概要】

社名:吉野石膏株式会社

本社所在地:東京都千代田区丸の内3丁目3番1号(新東京ビル)

代表取締役社長:須藤 永作 設立:1937年(創業:1901年)

事業内容:せっこう(石膏)を原料とする建築材料の製造・販売など

公式サイト:https://yoshino-gypsum.com/

【SNS情報】

Instagram: https://www.instagram.com/yoshino.gypsum

【本件に関するお問い合わせ先】 「吉野石膏CM PR事務局」宛(amo合同会社内) メールアドレス:yoshinogypsum@amo-tokyo.com 担当:西村